

# 公民館だより なかがわ

第474号

令和4年5月10日  
発行 中川地区公民館  
TEL. Fax : 679-2501

## 中川地区公民館運営協議会総会

### — より身近な公民館に —

令和4年度の中川地区公民館運営協議会総会が4月4日(月)に開催されました。今年度の協議会会長には松田勝巳氏(甲石)、副会長には齋藤長昭氏(権現堂)が選任され、各地区会長14名と公民館館長の協議会役員により、令和4年度事業計画・予算について承認されました。

今年度もコロナウイルス感染症の予防対策をしながらではありますが、昨年よりもできることを考え、より充実した中川地区公民館の事業内容になるように、さらに中川地区が活性化するため皆様方のお力をお借りしながら役職員一同がんばって行きたいと思っております。中川地区の皆様方、是非、公民館事業に積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。



◎会長、○副会長 ◎部長、○副部長が決まりました。

	地区会長	子ども会育成会		公民館主事	体育部
会長	松田 勝巳(甲石)	坂本 雅則(小倉)	部長	稲毛 進(糸目)	山田 雄介(足ノ口)
副会長	齋藤 長昭(権現堂)	寒河江 寿(高野)	副部長	齋藤 康之(権現堂)	布川 俊之(高野)
副会長		吉田 史弥(金谷)			

よろしくお願いたします。(※敬称略)

## 中川地区合同懇談会



4月4日(月)「令和4年度中川地区合同懇談会」が公民館集会室にて19時より開催されました。各地区会長、小中学校・児童センター・JA山形・民生児童委員協議会・消防団・上山警察署など中川地区関連の方々、中川福祉村、公民館職員、総勢28名が一堂に会し、中川地区会長会の松田勝巳会長のあいさつに始まり、それぞれ自己紹介および今年度の活動方針などを伝え、顔合わせとなりました。どうぞよろしくお願いたします。

## 第62回中川福祉村村議会

4月20日(水)「第62回中川福祉村村議会」が38名の参加で開催されました。中川福祉村の篠原政志村長の挨拶に始まり、上山市福祉課 鏡祐一課長より横戸長兵衛市長の挨拶を頂きました。その後、令和4年度事業計画・予算案など全てに承認いただき、今年度の事業を行うこととなりました。コロナ感染対策等をしっかりとしながらとなりますので、事務局としても気を引き締めてやっていきたいと思っております。ご協力の程どうぞよろしくお願いたします。



## 中川地区戦没者追悼式



4月22日(金)地区会長会主催の「中川地区戦没者追悼式」が執り行われました。地区会長10名、来賓として市議会議長他4名にご臨席いただき、戦没者の方々の御霊を供養致しました。私達は、現在の平和と繁栄が多くのの方々の尊い犠牲の上に築かれていることを忘れず継承していかなければなりません。世界では今年に入り多くの人々の命が失われています。今、改めて「中川地区戦没者追悼式」を通して、戦争による悲しみを思い、幸せな毎日を過ごせる大切さを考える必要があると実感した一日となりました。

# 各教室 始まりました!!

## 女性学級きらり

会員 21 名。第 1 回は春の寄せ植え。  
講師はペンションアップルの佐藤さんです。



## ウォーキング教室

会員 18 名。1 回目は西郷地区クアの道。  
セラポイトは石井昇 (坊平) さんです。



## そば打ち教室

会員 14 名。木村豊治さん講師の  
もと、そばを極めます!!



## パソコンクラブ

会員 11 名。最初は Word の文字  
入力! どんどん難しくなります。



## 詩吟教室

会員 8 名。講師 齋藤陸州氏。  
詩吟が大好きな仲間です。



## グラウンドゴルフ愛好会

会員 30 名。今年度も元気に  
楽しくプレイしましょう~。



## ラージピンポン愛好会

会員 18 名。暑い時も寒い時も、  
皆さんピンポンを楽しんでいます。



## スポーツ麻雀愛好会

会員 20 名。いつも楽しそうな笑い  
声が聞こえてきます♪



## 里山ウォーキングときのこ作り体験教室



4月28日(木) 中川小学校3  
年生 11 名とのふるさと学習「里  
山ウォーキングときのこ作り体験  
教室」が開催されました。初めに、  
セラポイトである石井昇さん(坊  
平)の話聞きながら、クアの道高  
野を歩き里山の自然を観察してき  
ました。



後半は公民館に戻り、木村豊治  
(甲石)さん、公民館館長、事務長  
に教えてもらいながら、きのこの  
植菌体験です。原木にドリルで穴  
をあけ、なめこの菌 1 駒を差し込  
み木づちで叩きます。貴重な体験  
をし、みんなから楽しかった~と  
感想をいただきました! たくさん  
のなめこが出るといいな~🍄



## 体験スポーツ教室

### 「カローリング」体験会 開催!



3月25日(金) 午後7時よ  
り、公民館集会室にて「カロー  
リング体験会」が大人7名、子  
供3名の参加で開催されまし  
た。「カローリング」は室内で  
カーリングができるように考  
案されたスポーツで、ジェッ  
トローラーと呼ばれる車輪の  
ついた円盤を滑らせて、的の  
中のポイントを狙って得点を  
競い合います。初めての方が  
ほとんどで、最初はなかなか  
狙ったところに行きませんで  
したが、すぐに上達し、敵チ  
ームのジェットローラーに当  
てて的外に出したりと、楽し  
んでいました♪

# 令和4年度の事業計画スタート

地区の皆さんの事業への参加とご協力をよろしくお願いします。

## 《 中川地区会 》

- 4/22(金) 中川地区戦没者追悼式
- 9/11(日) 中川地区敬老会
- 1/6(金) 中川地区合同新年祝賀会
- 2/4(土) 笑い与健康のつどい

## 《 福祉村関係 》

- 6/4(土) 蔵王山頂清掃とつつじ祭り
- 10/9(日) 中川福祉村運動会
- 11/5(土)6(日) 福祉村文化産業まつり

## 《 防犯協会中川支部 》

- 5/17(火) 防犯協会中川支部総会
- 7/31(日) 中川地区夏の安全パレード
- 9/9(金) 中川支部防犯診断
- 11/25(金) 防犯協会中川支部研修会

## 《 主事部・体育部 》

- 5/29(日) 中川地区グラウンドゴルフ大会
- 6/12(日) 中川地区さわやかコンサート
- 8/21(日) 中川地区ソフトボール大会

## 《 子ども会育成会 》

- 7/29(金) わんぱく広場
- 9/25(日) 中川地区少年少女球技大会
- 1/7(土)8(日) 少年少女ゴキブリ大会
- 1/27(金) 雪と遊ぶ会

## 《 公民館単独 》

- 詩吟教室 (月3回) そば打ち教室 (月1回)
- パソコンクラブ (月1回)
- 女性学級きらり (月1回)
- ウォーキング教室 (4月~10月計7回)
- グラウンドゴルフ愛好会 (週1回4月~11月)
- ラージピンポン愛好会 (週1回)
- スポーツ麻雀愛好会 (月3回)
- しめ飾り作り (12/18(日))

## 単発型募集事業

## 《 高齢者対象 》

- 中川粋いき倶楽部 (年9回)
- 高齢者教室 (軽スポーツ大会、研修旅行)

5



## 行事予定

- 5/6(金) 三者会・中川地区会長会  
公民館運営協議会
- 5/9(月) 福祉村第2回実行委員会  
第1回主事部会
- 5/10(火) 市報・館報  
第2回そば打ち教室
- 5/13(金) 第2回パソコンクラブ
- 5/17(火) 指定管理者監査事前審査  
防犯協会中川支部総会
- 5/20(金) 第2回女性学級きらり
- 5/24(火) 第2回ウォーキング (職員不在時間帯あり)
- 5/27(金) 第1回粋いき倶楽部開講式
- 5/29(日) 中川地区グラウンドゴルフ大会
- 5/31(火) 食改検討会・講演会
- 詩吟教室 (火曜日) 5/10、17、24
- ラージピンポン愛好会 (木曜日) 5/12、19、26
- スポーツ麻雀愛好会 5/7、21 (土曜日)  
5/12 (木曜日)
- グラウンドゴルフ愛好会 (月曜日)  
5/2、9、16、23、30

## 募集

中川地区食生活改善推進協議会開催

地区健康教室「**脳の健康チェックをしてみよう**」

5月31日(火) 14時00分より、中川地区公民館集會室にて先着15名で募集します。(脳活動測定も行います!)

詳しくは、地区回覧のチラシをご覧ください。

## 中川地区さわやかコンサート

6月12日(日) 開演午前10時30分より、中川小学校体育館にて「**山形警察音楽隊**」によるコンサートを開催します。5月16(月)より、先着100名で募集いたします。

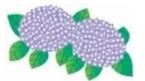
詳しくは、地区回覧のチラシをご覧ください。

6



## 行事予定

- 6/1(水) 三者会、中川地区会長会  
公民館運営協議会
- 6/2(木) 指定管理者監査
- 6/3(金) 第3回パソコンクラブ
- 6/4(土) 蔵王山頂清掃とつつじ祭り
- 6/7(火) 市報・館報、第1回自衛消防訓練  
第3回女性学級きらり
- 6/10(金) 市公民館職員研修 (職員不在時間帯あり)  
防犯協会中川支部四役会
- 6/12(日) さわやかコンサート
- 6/14(火) 第3回そば打ち教室
- 6/16(木) 笹巻き宅配事業笹巻き作り
- 6/17(金) 笹巻き宅配事業笹巻き配達  
防犯協会中川支部幹事会
- 6/22(水) 中川福祉村だより編集委員会
- 6/24(金) 第2回粋いき倶楽部
- 6/26(日) 第3回ウォーキング (協会)
- 詩吟教室 (火曜日) 6/7、14、21
- ピンポン愛好会 (木曜日) 6/2、9、16、23
- スポーツ麻雀愛好会 6/11、18 (土曜日)  
6/23 (木曜日)
- グラウンドゴルフ愛好会 (月曜日)  
6/6、13、20、27



## 中川小児童の安全のために

市交通安全協会こまくさ支部(支部長・齋藤裕則 薄沢地区会長、副支部長・長谷川剛坊平地区会長)の活動として、入学式を前に道路に注意喚起のためのペンキ塗りをしました。



〈徴兵制の内容〉

明治政府は、明治六年九月、第一回徴兵者を入隊させ、訓練された新国軍を東京、大阪、小倉に置いた鎮台に配置して徴兵制度をスタートさせた。以後幾度かの改正が行われ、満十七歳から四十歳までの男子はすべて兵役に服する義務を負うことになった。

（写真は、我が父の兵隊検査時の記念）



隊用参考事典範令などを入れておき、すぐ応召できるように準備させられた。召集令状は、警察署を通じて市町村に交付された。真つ赤な紙に印刷されたので、「赤紙」といわれ恐れられた。「赤紙」には、到着すべき場所、到着日時、召集部隊、心得などのほか、応じない場合の刑罰なども記載されていた。この召集に対して、数はきわめて少なかったが、徴兵忌避者もみられた。（山形県史第五巻九五七頁）

甲種は現役兵とし徴集されて陸軍と海軍とに分けられて入隊する。乙種は非常事態など補充兵として召集され、丙種は兵役から除かれた。（略）

召集令状は、（略）非常事態（戦時）に在郷軍人（帰休兵）や乙種などから補充兵として召集したもので、軍事に關係あるこれらの通達は、すべて軍管下の司令部から出された。（ここでは山形聯隊区司令部になっていた）のである。（中川郷土史二九六頁）

この山形聯隊区司令部は、ご承知のように山形市・霞城公園内に所在した。

明治二十二年（一八八九）の大改正では、現役の服役期間は満二十歳から三年間（海軍は四年）、予備役は四年（海軍は三年）、後備兵役（常備兵役を終わった者）は五年と定められ、満十七歳から四十歳までの常・後備役以外の者は、国民兵役となった。身体検査と筆記テストによる徴兵検査の実施で、弱視や身体虚弱、病歴などの条件により、甲、乙、丙、丁、戊（ほ）の五種類に区分された。

身体検査で身長五尺二寸（一五七、六センチ）以上は甲種とし、現役に入隊した。現役軍人以外の者は、在郷軍人と呼ばれ、その個々の状況は、聯隊区司令部に掌握されていた。

在郷軍人には、奉公袋が渡され、この中には、軍隊手帳、補充兵証書、青年学校手帳、荷造り材料、印鑑、遺言状、遺髪、遺爪、日用品、預金通帳、軍

「明治六年、名古屋、広島に鎮台を追加して置き、山形県は仙台の宮城鎮台に編入された。明治十七年には、鎮台を廃止し旅団を置く。明治二十一年、鎮台条令を廃止、各鎮台は師団と正式呼称。明治二十九年、第八師団（弘前）など六師団を新設する。山形歩兵三十二聯隊の編成は、明治二十九年十二月一日（日本陸軍史）編成され、第八師団第十六旅団の管下に所属した。（中略）太平洋戦争の終戦時には、沖繩に駐屯していた。（中川郷土史三九六〜三九七頁）

〈徴兵、応召〉

徴兵検査後の応召の状況は次のようだったとされる。

徴兵されれば、仕事を辞めて所属部隊の兵舎に二年間住み込み、訓練を受けた。陸軍の場合、所属部隊は出身地にあるので、週末は実家に帰ることが可能だった。期間中は国から給与が支払われたが、下級官吏の初任給程度である。訓練は厳しく、初年兵（二等兵）には上級者（一等兵）から暴力を伴ういじめもしばしばあった。

兵役を終えても一安心とはいかなかった。予備役、後備役という制度があり、現役二年が終わっても、五年四か月は予備役といって、戦争で兵士が足りない場合、まささき呼び出される（召集される）立場になり、その期間を過ぎてもなお十年間は後備役といつて、予備役でも足りない場合に召集される立場となった。

予備役や後備役の人たちは在郷軍人と呼ばれ、所属していた部隊にときどき呼び出されて簡単な軍事訓練（簡閲点呼）を受けなければならなかった。実際、昭和十二年（一九三七年）の日中戦争勃発以後、戦争が長期化・大規模化すると、まず予備役が大量に召集され、後備役も一部召集された。（古川隆久著ちくま新書「昭和史」四三頁より）

〈総兵力、県内の応召者〉

昭和期の応召者はどのような規模だったのか、その状況を「山形県史」第五巻（九五八頁）に次のように記録されている。

陸海軍総兵力は、全国的に一九三一年（昭和六）年の二十七万八千人から一九四四年（昭和十九）年には五三九万五千人（徴兵制）、岩波講座「日本歴史」の数は多少の増減ありと増えていくにつれ、労働力不足は深刻なものとなっていった。

なお、県内の陸海軍応召者は、太平洋戦争末期で十二万人で、内地に五万人、外地に七万人いたとされている。海軍は、陸軍の一割だったという。（次回、軍の編成等について記述する予定です。）